

## 日本気象学会国際学術交流基金への募金のお願いと寄付者御芳名（第4報）

日本気象学会は、かねてから各国の気象関係組織および研究者との学術交流を図るため、国際学術交流基金をもうけて、学会もしくは会員の学術交流の援助を目的とした活動を致しております。実施にあたっては、外国で開催される国際学術研究集会への会員の出席の補助、国際学術交流に貢献する事業の援助などです。昨年は、少額ですが IAMAP への若手研究者の出席の援助を実施し、また、中国気象学会との交流などを致しました。

本来この基金は、少なくとも一千万円程度の元金がある、その利息で活動費をまかなうことを目標としていますが、現在のところ、その過渡期として、学会自身の年間予算から毎年約百万円を積み立て、並行した、わ

かの一般事業費と篤志による個人寄付金で活動を行っております。

基金の基礎を固めるためには、是非、会員の皆様からの御寄付をお願いします。理事会としては、さらには大口の団体寄付を仰ぐべく努力致す所存です。国際学術交流基金の趣旨を御理解いただき、8月号挿入の振替用紙を御利用の上、一口千円として、なるべく多くの御寄付をお願いします。

なお、募金期限は昭和61年12月末日と致しますが、早い時期にお振り込みいただきますようお願いいたします。

昭和61年10月

日本気象学会

昭和61年10月1日現在、下記の会員からご寄付がありましたので、お礼を兼ねて報告申し上げます。

なお、引き続き会員各位のご協力の程お願い申し上げます次第です。

### 記

河村 武、能登正之、伊藤 宏、山口 広、羽室正彦、

萩谷長男、高橋浩一郎、藤原滋水、屋良 一、重原好次、金城盛徳、近藤純正、鍋島泰夫、福島 圓、橋本堅太郎（入金順・敬称略）

以上 15名 合計口数 89口 89,000円

累計 56名 総口数 340口 340,000円

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
「南極圏の気象」第6回 会合	昭和61年11月4日		
昭和61年度日本気象学会 秋季大会	昭和61年11月5日～7日	日本気象学会	愛知厚生年金会館 (名古屋市)
第1回「環境科学」シン ポジウム	昭和61年11月12日～14日	実行委員会	東京虎ノ門パストラル
第9回風工学シンポジウム	昭和61年12月4日～5日	日本気象学会他	気象庁
第9回極域気水圏シンポ ジウム	昭和61年12月11日～12日		国立極地研究所
月例会「長期予報と大気 大循環」	昭和62年2月23日		気象庁
第16回太平洋学術会議	1987年8月20日～30日		韓国, ソウル
International Union of Geodesy and Geophysics, XIX General Assembly	1987年8月9日～22日		カナダ, パンクーパー